



新年に似合う、すがすがしい顔の会長



年が明けて、一つ若くなりました？



どう見ても、飲んだれかな？

## 新年の挨拶

会長 皆原和明

皆さん新年明けましておめでとうございます。新春にあたり一言ご挨拶を申し上げます。政治、経済、外交、自然災害等色々なことがありました。わが野下においても、日本ボーイスカウト鹿児島県連盟が、市との契約により、平成二十五年五月から三十五年三月までの十年間、小学校跡地を「野営場野下活動センター」として利用するという、大変嬉しいニュースがありました。

小学校閉校後、これからの人口増も望めないし、高齢化が進むし、地区民だけの地域起こしや活性化には限界があると思えます。これも野下の環境の良さの朗報だったと思えます。これも野下の環境の良さとそれまでの一年間ボーイスカウトに対する多くの地区民皆様の親切と献身的な協力が実を結んだ賜物だと思えます。有難うございました。

さて、今年には野下地区が、平成の大合併により薩摩川内市となつてから十年の節目を迎えます。そして、平成二十六年度から三十年代まで五年間にわたる第三期野下地区振興計画を策定する時期でもあります。現在、策定委員会において策定作業を進めております。今年、四月のコミ協総会において皆さんの承諾を得たいので、市に提出することになっております。

この振興計画のなかに、新しい取り組みとして、「学校跡地を利用するボーイスカウトやその他団体との交流を促進し、地区運動会、夏祭り、小学生の野外力検定等の行事を相互に協力して実施する。」という「学校跡地活用事業」を設け、野下地区の更なる振興と活性化を目指したいと思っております。皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。皆さん最後に昨年一年間、地区の皆さんには、コミ協の各種事業や行事等暖かいご支援ご協力を頂き本当に有難うございました。

どうか今年も昨年同様、否それ以上に一致協力「和と協調の精神」で一つにまとまって、野下を盛り上げたい。以上、新年の挨拶に代えさせて頂きます。

平成26年 薩摩川内市消防 出初式表彰者(野下地区) を紹介します。  
 県消防協会総裁表彰 (功績章・20年)・・・江口 八十  
 県消防協会総裁表彰 (精績章・15年)・・・田平 秀夫



(H24年度の操法大会)

## 今年の5月の消防操法大会に向けて、練習が始まります。

まずは、樋脇地区大会に標準を合わせ、薩摩川内市の大会へ。  
 忙しい中、練習に励む団員を励まして下さいね。



こんな  
がんばりやさん  
もいます。

旧樋脇高校などのOBでつくる鹿児島県ホッケーチームが、国民体育大会(昨年10月2日～5日)の成年男子で、36年ぶりに優勝。活躍の裏には、長年の鮫島直人さんの支えもあったと思います。本人は、黙々と、練習に出かけていますが、誰でも出来ることではありません。本当にご苦労さまです。また、2月1日に第52回南日本スポーツ賞でも優秀団体賞を受賞されました。努力が報われましたね。直人さん、ありがとう。



直人さん (写真は、塔之原の松元氏提供)

## 【青空市に向けて準備が進んでいます】

1月19日の窯入れから、2月1日の窯出しまで、皆さんの協力で上質の炭が出来上がりました。今年も、自信を持って、お客さんに提供できます。ありがとうございました。



木材のカット(1/19)



窯入れ作業(1/19)



焚口づくり(1/19)



炭になった木(2/1)



計量、箱詰め(2/1)



炭をカット(2/2)

### これからの行事

- 2月 8日(土) 9:00～ 青空市看板建て
- 15日(土) 8:30～ 青空市会場設営
- 16日(日) 10:00～ 第八回野下青空市開催
- 23日(日) 薩摩川内市生涯学習フェスティバル(薩摩川内市総合運動公園)  
ブラウン市(野下コミは炭を販売します。)



2月8日は、  
針供養の日  
です。